

2020年4月1日

(臨床研究に関する公開情報)

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。今回、下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画及びその方法についてお知りになりたい場合、研究において検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究のために患者さまの負担や危険が増えることはありません。また、ご了解できなかった場合、患者さまにとって不利益になることは一切ございません。

[研究課題名]

新規我が国における心臓植込み型デバイス治療の登録調査

-New Japan Cardiac Device Treatment Registry (New JCDTR)

[研究責任者] 循環器内科 副部長 大久保 健史

[研究の概要]

ペースメーカーや埋込型除細動器の治療を受けられている患者様は本邦で 30 万人になります。このため本邦における本治療の実態を明らかにし、評価していくことは大変重要です。この治療の実態を調査するために、日本不整脈心電学会が主体となり全国調査(観察研究)を行っており、当院も参加しています。我が国における心臓植込み型デバイスによる治療の現状(施設数、術者数、疾患分類、合併症の割合等)を把握することにより、心臓植込みデバイスの不整脈診療における有効性・有益性・安全性及びリスクを明らかにし、更に質の高い医療を目指すのが目的です。本調査では、患者さまの診療情報や検査所見などの医療情報を収集します。この調査に参加することで、治療方針が変わることや、患者さまに負担頂くことは、一切ございません。

[研究の方法]

- 対象となる患者さま

当院で横須賀共済病院 循環器内科にて心臓植込み型デバイス（ICD,CRT-P,CRT-D, S-ICD)の植込み術を施行されたすべての患者さま（倫理委員会承認後から 2023 年 3 月 31 日の間）

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、既往歴、内服歴、心臓超音波検査結果、採血検査結果、リード抜去術の経過・所見、臨床経過、治療後の外来にて施行された心電図検査結果などを収集し、解析させていただきます。

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 循環器センター

電話 046-822-2710（代表） FAX 046-822-9139

\*お問い合わせ内容により、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことをご了承ください